

2019年度事業報告書

2019年4月1日から2020年3月31日まで

特定非営利活動法人 災害人道医療支援会

1 事業の成果

2019年度においては主として下記のような緊急医療支援活動、災害医療教育活動を行った。

(1) 緊急医療支援活動

■台風19号災害被災者支援 (JPF/HuMA 資金)

2019年10月12日に伊豆半島に上陸した巨大な台風19号は、静岡県や新潟県、関東甲信地方、東北地方の広い範囲に記録的な大雨をもたらし、合わせて71河川、128カ所の堤防を決壊させた。13日朝から、全国各地のHuMA会員に各地の被害状況の調査を依頼した。その内、長野県千曲川流域の被害が特に甚大で医療支援の必要があることが判明した。浸水した高齢者施設の避難活動支援に始まり、避難所運営支援を行った。またボランティアセンターにおける救護所運営に関わり、ボランティアの方の健康啓発活動や怪我に対する応急処置などを行った。10月14日より11月29日まで上記活動を行なった。

なお現地の要望もあり、12月12日～15日に、フォローアップでの訪問が行われた。

■台風15号災害被災者支援 (HuMA 資金)

2019年9月9日千葉市付近に上陸した台風15号は千葉県を中心に甚大な被害をもたらした。南房総地域では家屋の損壊が激しく、ライフラインも長期にわたって寸断された状態に陥った。基幹病院におけるERの支援に引き続き、在宅避難者の安全確認および健康調査を中心に保健医療活動を開始した。またボランティアセンターにおける救護体制の整備や住民に対する健康相談、ストレスチェックなどの活動を9月12日より9月27日まで行った。

■九州北部豪雨災害被災者支援 (HuMA 資金)

2019年8月28日、九州北部に記録的な大雨が発生し、福岡県・佐賀県を中心に甚大な被害が生じた。中でも被害の大きかった佐賀県大町町では鉄工所の油が流出し、床上浸水した順天堂病院にも被害が拡大した。8月30日より初動調査を開始、引き続き本隊は9月12日まで大町総合福祉保健センター及び保健師の活動を支援した。

なお現地の要望もあり9月19日-22日、10月15日、11月13日、12月25日の4回にわたってフォローアップでの訪問が行われた。

■西日本豪雨災害被災者支援 倉敷市真備町での健康相談活動 (HuMA 資金)

日本アロマテラピー学会と合同で健康相談活動を行なった。健康相談を行うつもりで行ってもなかなか声をかけて頂けないこともあるため、アロマテラピー学会の方によってハーブティーやアロマスプレーの作成およびハンドマッサージなどをしてもらうことで声をかけやすい環境を整えていただくことができた。被災者の健康状態やコミュニティの活性化のために抱える課題などについての情報共有がはかられた。

■2016熊本地震：阿蘇フォローアップ活動事業 (HuMA 資金)

2016年4月に発生した熊本地震に対する医療支援内容を評価するため2019年7月13日～14日に現地を再訪した。その中で当時の活動を振り返り評価をし、今後の課題の抽出、改善点の検討へ結びつけた。

(2) 災害医療教育活動

■HuMA導入研修の開催

2019年6月22日、東京医科歯科大学M&DタワーにてHuMA導入研修を開催した。この研修会は被災地で実際に活動する前に最低限知っておきたい基礎知識から最新のEmergency Medical Teamに関する情報まで演習を交えて幅広く学習してもらうことが目的で、14名が受講した。

■NGO 向けファーストエイド研修

【初級編】2019年8月3日、HuMAはJaNISS（NGO安全管理イニシアティブ）と共同で、途上国で活動するNGO向けのファーストエイド研修初級編を日本体育大学保健医療学部救急医療学科の協力のもと実施した。本研修では、どのような環境でも最低限必須となる心肺蘇生法、外傷対応、止血法及び救急時の記録の取り方について実技演習を交えて行われた。

【中級編】2020年2月16日、JaNISS（NGO安全管理イニシアティブ）との共同事業である、NGO向けのファーストエイド研修初級編に引き続いて中級編を開催した。途上国での外傷、傷病者対応を想定したシミュレーショントレーニングを中心とした構成とした。状況設定、傷病者のムラージュなどリアルな状況を再現しての研修となった。前回に引き続いて、日本体育大学保健医療学部救急医療学科の協力のもとで実施された。

■スフィア・スタンダード研修

2019年9月14日-15日、日本医科大学多摩永山病院にてスフィア・スタンダードの研修を開催した。スフィア・スタンダードは災害を含めた人道支援時の基本的な考え方についての枠組みであり、現在の災害支援時には必須の基準となっている。

(3) その他の活動

・PWJとの災害支援協定締結

2019年8月5日、同じくNPO法人であるピースウィンズ・ジャパンと災害支援協定を締結した。この協定は、両者の持つ能力を補完し合いながら緊急支援の円滑な遂行を図り、災害地の被災者支援と復興支援を通じて地域社会、国際社会へ貢献すること及びこれらに係る人材育成に寄与することを目的としている。

■HuMA 事業報告会の開催、学会・イベントでの展示

・2019年九州北部豪雨災害医療支援報告会

2019年10月6日、九州北部豪雨災害医療支援に対する報告会を大阪の淀川キリスト教病院にて行なった。

・2019年度台風15・19号に対する医療支援報告会

2019年12月1日、2019年度台風15・19号に対する医療支援報告会を東京医科歯科大学にて行なった。

・第27回ワン・ワールドフェスティバルにてブース出展

2020年2月1日-2日、西日本で最も規模の大きい国際協力事業であるワン・ワールドフェスティバルにてブース出展を行なった。ワン・ワールドフェスティバルとは環境破壊、難民、貧困など地球上で起きている問題が日本の私たちの生活と密接に関係していることを知り、課題解決のために市民一人ひとりに自分のできることから行動してもらいたいという思いで開催されている。

・日本救急医学会にてHuMAブースを展示

2019年10月2日-4日に東京国際フォーラムにて開催された第47回日本救急医学会学術総会においてブース展示を行なった。

・日本災害医学会にてHuMAブースを展示

2020年2月20日-22日には神戸国際会議場他にて開催された第25回日本災害医学会学術総会においてブース展示を行なった。

■セミナー・会議参加事業

・WHO-EMT認証制度への登録準備

2020年2月4日から2月7日に、ジュネーブで開催された、Global Disaster Alert and Coordination System (GDACS)の年次会合、HMPWへ、HuMAの代表として理事1名が参加した。WHOによるEMT認証に関する情報収集、および、GDACS(Virtual OSSOC)を使用した調整メカニズムに関する情報収集を行った。今後の国際的な派遣時にHuMAが円滑に調整を受けられるよう取組みを進めた。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	内 容	実 施 日 時	実 施 場 所	従事者 の人数	受益対象者 の範囲及び 人数	支出額 (千円)
国内外の災害 に対して有効 な医療救援を 行う	台風19号災害被災者支援 事業	2019年10月14日～11 月29日、12月12日～ 15日	長野県長野 市	55名	長野県長野 市被災住民	4,819
国内外の災害 に対して有効 な医療救援を 行う	台風15号災害被災者支援 事業	2019年9月12日～9月 27日	千葉県館山 市	25名	千葉県館山 市被災住民	846
国内外の災害 に対して有効 な医療救援を 行う	九州北部豪雨災害被災者 支援事業	2019年8月30日～9月 12日、 9月19日-22日、 10月15日、 11月13日、 12月25日	佐賀県大町 町	19名	佐賀県大町 町被災住民	758
国内外の災害 に対して有効 な医療救援を 行う	西日本豪雨災害被災者支 援 倉敷市真備町での健 康相談活動事業	2019年4月20日、 5月25日、 6月29日、7月20日、8 月17日、	岡山県倉敷 市真備町	9名	岡山県倉敷 市真備町住 民	133
国内外の災害 に対して有効 な医療救援を 行う	2016熊本地震：阿蘇フォ ローアップ活動事業	2019年7月13日～14 日	熊本県阿蘇 市	4名	熊本県阿蘇 市住民	10
災害科学を学 ぶ者について 教育を行う	HuMA導入研修の開催	2019年6月22日	東京医科歯 科大学M&D タワー	8名	14名	14
災害科学を学 ぶ者について 教育を行う	NGO向けファーストエイド 研修	2019年8月3日、2020 年2月16日	日本体育大 学横浜健志 台キャンパ ス	3名	50名	24
災害科学を学 ぶ者について 教育を行う	スフィア・スタンダード 研修	2019年9月14日-15日	日本医科大 学多摩永山 病院	3名	20名	179
医療を含めた 災害科学の情 報収集を行う	ワン・ワールドフェステ ィバルにてHuMAブースを 展示	2020年2月1日-2日	大阪市北区 民センター	2名	—	18
医療を含めた 災害科学の情 報収集を行う	日本救急医学会にてHuMA ブースを展示	2019年10月2日-4日	東京国際フ ォーラム	2名	—	0
医療を含めた 災害科学の情 報収集を行う	日本災害医学会にてHuMA ブースを展示	2020年2月20日-22日	神戸国際会 議場他	2名	—	0
医療を含めた 災害科学の情 報収集を行う	(GDACS)の年次会合、HM PWへ参加	2020年2月4日-7日	ジュネーブ	1名	—	346

(2) その他の事業

事業名	事業内容	実施 日 時	実 施 場 所	従事者 の人数	支出額 (千円)

2019年度 活動計算書

2019年4月1日から2020年3月31日まで

特定非営利活動法人災害人道医療支援会

(単位:円)

科 目	金 額	
I 経常収益		
1 受取会費		
受取入会金	97,000	
正会員受取会費	1,097,000	
登録会員受取会費	679,000	
賛助会員受取会費	410,000	2,283,000
2 受取寄附金		
受取寄附金	7,364,450	7,364,450
3 受取助成金等		
受取助成金	1,936,306	1,936,306
4 事業収益		
セミナー事業	336,000	
その他の事業	30,000	366,000
5 その他収益		
受取利息	68	68
経常収益計		11,949,824
II 経常費用		
1 事業費		
(1) 人件費		
人件費	1,282,327	
人件費計	1,282,327	
(2) その他経費		
印刷費	17,732	
会議費	0	
旅費交通費	4,180,134	
車両費	881,716	
運賃	3,260	
消耗品費	189,728	
通信費	1,120	
賃借料	0	
保険料	370,444	
広報費	18,000	
手数料	37,916	
支払報酬	150,000	
雑費	14,132	
新聞図書費	2,200	
減価償却費	523,994	
その他経費計	6,390,376	
事業費計		7,672,703
2 管理費		
(1) 人件費		
人件費	2,852,800	
法定福利費	346,541	
人件費計	3,199,341	
(2) その他経費		
業務委託費	1,947,156	
印刷費	248,682	
会議費	4,876	
旅費交通費	206,095	
運賃	238,221	
消耗品費	469,950	
通信費	480,653	
地代家賃	1,413,680	
賃借料	91,080	
保険料	15,000	
研修費	20,000	
手数料	99,908	
公租公課	1,050	
諸会費	173,350	
水道光熱費	69,625	
支払報酬	162,000	
雑費	31,124	
新聞図書費	0	
為替差損	6,423	
その他経費計	5,678,873	
管理費計		8,878,214
経常費用計		16,550,917
当期経常増減額		△ 4,601,093
III 経常外収益		
経常外収益計		0
IV 経常外費用		
経常外費用計		0
税引前当期正味財産増減額		△ 4,601,093
法人税、住民税及び事業税		0
当期正味財産増減額		△ 4,601,093
前期繰越正味財産額		9,057,281
次期繰越正味財産額		4,456,188

※今年度はその他の事業を実施していません。

2019年度 第18期 貸借対照表

2020年3月31日現在

特定非営利活動法人災害人道医療支援会

(単位:円)

科 目	金 額	
I 資産の部		
1 流動資産		
現金預金	9,987,531	
前払金	4,200,000	
流動資産合計		14,187,531
2 固定資産		
(1)有形固定資産		
什器備品	831,155	
有形固定資産計	831,155	
(2)投資その他の資産		
敷金	100,800	
投資その他の資産計	100,800	
固定資産合計		931,955
資産合計		15,119,486
II 負債の部		
1 流動負債		
未払金 支払予定費用	193,051	
前受金 2020年度会費	146,000	
仮受金	10,311,654	
預り金	12,593	
流動負債合計		10,663,298
負債合計		10,663,298
III 正味財産の部		
前期繰越正味財産	9,057,281	
当期正味財産増減額	△ 4,601,093	
正味財産合計		4,456,188
負債及び正味財産合計		15,119,486

2019年度 計算書類の注記

特定非営利活動法人災害人道医療支援会

1. 重要な会計方針

計算書類の作成は、NPO法人会計基準(2010年7月20日 2011年11月20日一部改正 NPO法人会計基準協議会)によっています。

(1) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産は、法人税法の規定に基づいて定率法で償却をしています。

(2) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税込経理方式によっています。

2. 事業別損益の状況

事業別損益の状況は別紙の通りです。

3. 固定資産の増減内訳

(単位:円)

科目	期首取得価額	取得	減少	期末取得価額	減価償却累計額	期末帳簿価額
有形固定資産 什器備品	2,592,000	169,800	0	2,761,800	1,930,645	831,155
投資その他の資産 敷金	100,800	0	0	100,800	—	100,800
合計	2,692,800	169,800	0	2,862,600	1,930,645	931,955

定款 第5条 特定非営利活動に係る事業として、次の事業を行う。

事業1 医療を含めた災害科学の情報収集を行う。

事業2 災害科学についての研究開発を行う。

事業3 災害科学を学ぶ者について教育を行う。

事業4 国内外の災害及び救急医療に対して迅速かつ有効な医療救援を行う。

事業5 国内外の救援活動組織と共同して、国際的災害に人道救済医療活動を行う。

事業6 災害科学に関する出版活動を行う。

2019年度 計算書類の注記

2. 事業別損益の状況

(単位:円)

事業	事業 4	事業 4	事業 4	事業 4	事業 4	事業 1から6	事業 4及び5	事業 3	事業 3	事業 3	事業 1	事業 1	事業部門計	管理部門	合計
科目	西日本豪雨災害被災者健康相談活動事業	2016熊本地震:阿蘇フォローアップ活動事業	九州北部豪雨災害被災者支援事業	台風15号災害被災者支援事業	JPF 台風19号災害被災者支援事業	広報事業費	活動準備事業費	HuMA導入研修事業	スフィア研修事業	JaNISS NGO向けファーストエイド研修	セミナー・会議参加事業	日本テレビVTR監修事業	事業部門計	管理部門	合計
I 経常収益															
1. 受取会費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2,283,000	2,283,000
2. 受取寄附金	7,614	0	266,856	900,002	4,011,784	1,000	0	0	0	0	346,243	0	5,533,499	1,830,951	7,364,450
3. 受取助成金等	0	0	0	0	1,936,306	0	0	0	0	0	0	0	1,936,306	0	1,936,306
4. 事業収益	0	0	0	0	0	0	0	78,000	196,000	62,000	0	30,000	366,000	0	366,000
5. その他収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	68	68
経常収益計	7,614	0	266,856	900,002	5,948,090	1,000	0	78,000	196,000	62,000	346,243	30,000	7,835,805	4,114,019	11,949,824
II 経常費用															
(1) 人件費															
人件費	0	0	0	0	1,174,800	0	0	0	83,527	24,000	0	0	1,282,327	2,852,800	4,135,127
法定福利費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	346,541	346,541
人件費計	0	0	0	0	1,174,800	0	0	0	83,527	24,000	0	0	1,282,327	3,199,341	4,481,668
(2) その他経費															
業務委託費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,947,156	1,947,156
印刷費	0	0	0	11,400	6,332	0	0	0	0	0	0	0	17,732	248,682	266,414
会議費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4,876	4,876
旅費交通費	86,379	0	604,184	594,316	2,453,332	0	0	0	95,680	0	346,243	0	4,180,134	206,095	4,386,229
車両費	15,278	0	91,461	172,680	602,297	0	0	0	0	0	0	0	881,716	0	881,716
運賃	0	0	0	0	3,260	0	0	0	0	0	0	0	3,260	238,221	241,481
消耗品費	0	0	4,002	4,606	181,120	0	0	0	0	0	0	0	189,728	469,950	659,678
通信費	0	0	1,120	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,120	480,653	481,773
地代家賃	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,413,680	1,413,680
賃借料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	91,080	91,080
保険料	27,987	10,361	52,461	58,364	221,271	0	0	0	0	0	0	0	370,444	15,000	385,444
広報費	0	0	0	0	0	18,000	0	0	0	0	0	0	18,000	0	18,000
研修費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	20,000	20,000
手数料	3,456	0	4,898	4,922	24,640	0	0	0	0	0	0	0	37,916	99,908	137,824
公租公課	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,050	1,050
諸会費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	173,350	173,350
水道光熱費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	69,625	69,625
支払報酬	0	0	0	0	150,000	0	0	0	0	0	0	0	150,000	162,000	312,000
雑費	0	0	0	0	0	0	0	14,132	0	0	0	0	14,132	31,124	45,256
新聞図書費	0	0	0	0	2,200	0	0	0	0	0	0	0	2,200	0	2,200
支払寄付金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
為替差損	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6,423	6,423
減価償却費	0	0	0	0	0	0	523,994	0	0	0	0	0	523,994	0	523,994
その他経費計	133,100	10,361	758,126	846,288	3,644,452	18,000	523,994	14,132	95,680	0	346,243	0	6,390,376	5,678,873	12,069,249
経常費用計	133,100	10,361	758,126	846,288	4,819,252	18,000	523,994	14,132	179,207	24,000	346,243	0	7,672,703	8,878,214	16,550,917
当期経常増減額	△ 125,486	△ 10,361	△ 491,270	53,714	1,128,838	△ 17,000	△ 523,994	63,868	16,793	38,000	0	30,000	163,102	△ 4,764,195	△ 4,601,093

2019年度 第18期 財産目録

2020年3月31日現在

特定非営利活動法人災害人道医療支援会

(単位:円)

科 目	金 額	額
I 資産の部		
1 流動資産		
現金預金		
現金 現金手許残高	351,696	
普通預金 みずほ銀行 根津支店	7,373,462	
普通預金 みずほ銀行 浅草橋支店	148,098	
普通預金 みずほ銀行 世田谷支店	47,351	
普通預金 みずほ銀行 渋谷支店	605,276	
普通預金 みずほ銀行 渋谷中央支店	196,000	
普通預金 三井住友銀行 世田谷支店	1,166,012	
郵便貯金	99,636	
普通預金 三菱UFJ銀行	0	
前払金:活動準備・資器材	4,200,000	
流 動 資 産 合 計		14,187,531
2 固定資産		
(1)有形固定資産		
什器備品		
ヘモグロビン測定器 No.1	14,625	
ヘモグロビン測定器 No.2	13,528	
生体情報モニタ	65,025	
ワクチン保冷庫	23,782	
発電機 No.1	77,901	
発電機 No.2	81,264	
大型テント No.1	213,840	
大型テント No.2	213,840	
ノートパソコン Panasonic	127,350	
有形固定資産計	831,155	
(2)投資その他の資産		
敷金		
東京サポートオフィス	100,800	
投資その他の資産計	100,800	
固 定 資 産 合 計		931,955
資 産 合 計		15,119,486
II 負債の部		
1 流動負債		
未払金		
台風15号災害 派遣交通費	35,051	
台風19号災害 派遣交通費、会計監査費	158,000	
前受金 2020年度会費	146,000	
仮受金		
武田薬品工業株式会社	4,115,643	
クラウドファンディング	1,166,012	
活動資器材準備(2019)	4,200,000	
初動資金	829,999	
預り金		
JPF助成金:台風19号災害被災者支援	12	
源泉所得税	9,682	
雇用保険料	2,499	
住民税	400	
流 動 負 債 合 計		10,663,298
負 債 合 計		10,663,298
正 味 財 産		4,456,188

2019年度 年間役員名簿

2019年4月1日から2020年3月31日まで

特定非営利活動法人災害人道医療支援会

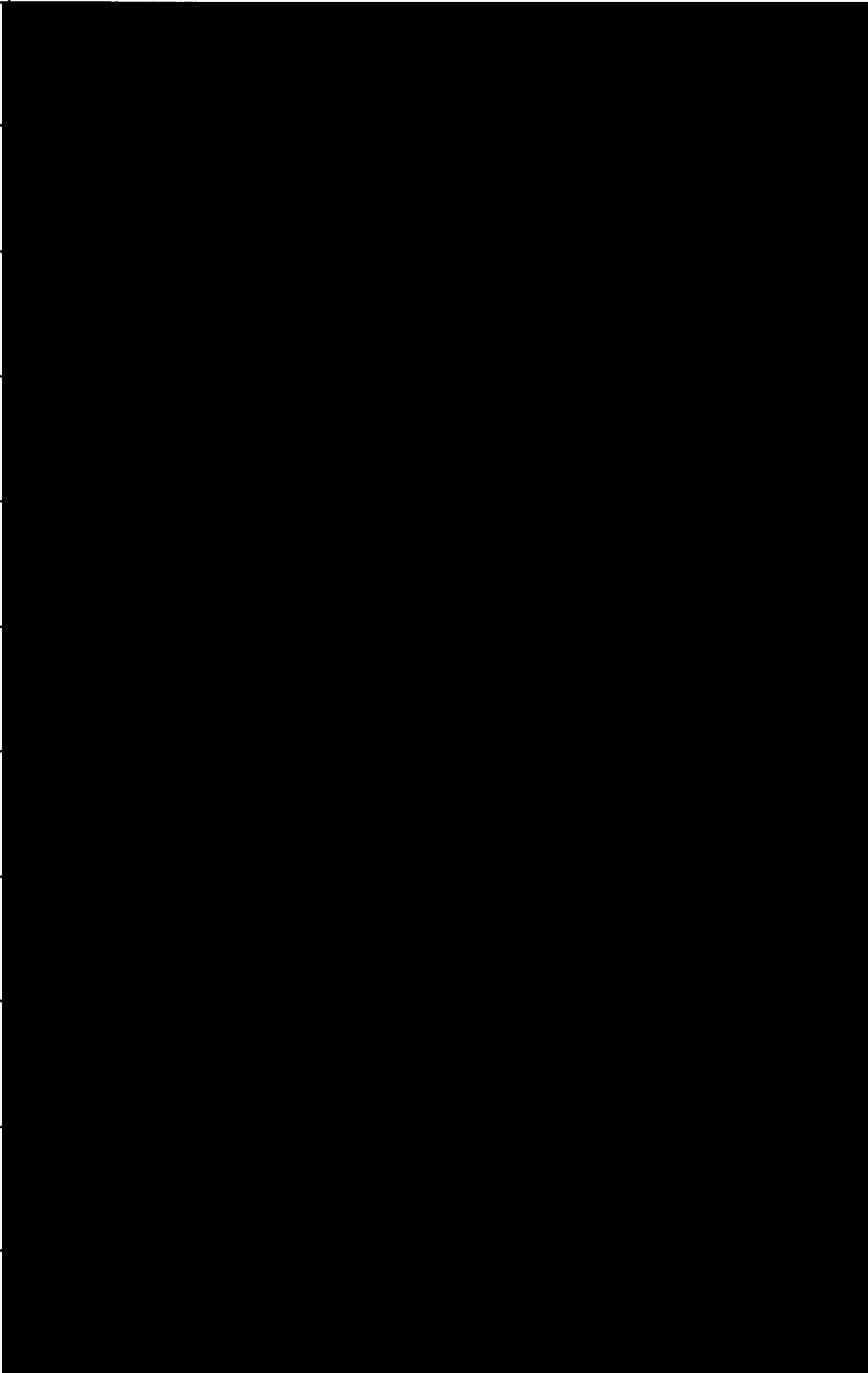
役名	氏名	住所又は居所	就任期間	報酬を受けた期間
理事	前川 和彦		2019年4月1日～ 2020年3月31日	なし
理事	甲斐 達朗		2019年4月1日～ 2020年3月31日	なし
理事	鵜飼 卓		2019年4月1日～ 2020年3月31日	なし
理事	金田 正樹		2019年4月1日～ 2019年6月5日	なし
理事	二宮 宣文		2019年4月1日～ 2020年3月31日	なし
理事	中田 敬司		2019年4月1日～ 2020年3月31日	なし
理事	矢野 和美		2019年4月1日～ 2020年3月31日	なし
理事	吉岡 留美		2019年4月1日～ 2020年3月31日	なし
理事	大友 康裕		2019年4月1日～ 2020年3月31日	なし
理事	小井土 雄一		2019年4月1日～ 2020年3月31日	なし
理事	近藤 久禎		2019年4月1日～ 2020年3月31日	なし
理事	山崎 達枝		2019年4月1日～ 2020年3月31日	なし

理事	千田 良		2019年4月1日～ 2020年3月31日	なし
理事	上野 力		2019年4月1日～ 2020年3月31日	なし
理事	渡瀬 淳一郎		2019年4月1日～ 2020年3月31日	なし
理事	夏川 知輝		2019年4月1日～ 2020年3月31日	なし
理事	甲斐 聡一郎		2019年4月1日～ 2020年3月31日	なし
理事	久野 将宗		2019年4月1日～ 2020年3月31日	なし
理事	浅井 悌		2019年4月1日～ 2020年3月31日	なし
理事	清本 公子 (山下 公子)		2019年4月1日～ 2020年3月31日	なし
監事	杉本 勝彦		2019年4月1日～ 2020年3月31日	なし
監事	山口 孝治		2019年4月1日～ 2020年3月31日	なし

社員のうち10人以上の者の名簿

2020年3月31日現在

特定非営利活動法人災害人道医療支援会

	氏 名	住 所 又 は 居 所
1	板倉 美千代	
2	伊藤 裕介	
3	苛原 隆之	
4	鈴木 健介	
5	高田 洋介	
6	戸田 はるか	
7	富岡 正雄	
8	弘中 陽子	
9	三谷 智子	
10	宮本 純子	
11	林 晴実	